

木工班

メンバー

チーフ 市村清彦 副チーフ 村上成巳
田原裕貴 西澤巧海 伊藤桂介 下田鉤無

研究テーマ

- ・ 普段の生活で役立つものを制作する。
- ・ なるべく安価な材料を使用して作品を制作する。
- ・ 作品の製図、また加工に用いる機械の使用技術を習得する。
- ・ 図面をもとに部品を加工する。

作業内容

- ・ 本立ての加工。
- ・ 折りたたみ椅子の加工。



折りたたみ本立ての加工

- ・ 使用工具
スライド丸鋸 ポール盤 やすり
ドリル ハンマー さしがね
- ・ 使用材料
角材 30×40 ネジ

図面作成



材料取り



組み立て・完成

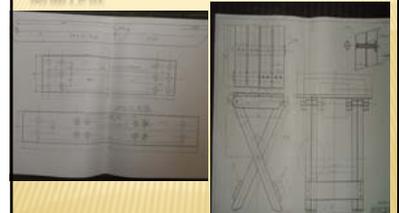


型紙でけがきをし、スライド丸鋸で材料取りをし、ポール盤で穴あけ等をして組み立てました。ストッパーは位置替えができ、背もたれは角度調整ができるので、あらゆる本でも対応できます。

折りたたみ椅子の加工

- ※ 使用工具
スライド丸鋸 ポール盤 ハンマー
- ※ センターポンチ 弓のこ 差し金
- ※ 使用材料
角材 ネジ ナット 爪付きナット

図面作成



材料取り



組み立て・完成

- ※ 型紙でけがきをし、スライド丸鋸で材料取りをし、ボール盤で穴あけ等をして組み立てました。図面は先生のもの（組図・部品図）を使用しました。



完成品



研究結果

- ※ 最初は木材を加工するのも、うまく出来ないこともありますが、折りたたみ本立て・折りたたみ椅子を製作するにつれて、木材加工機械の使い方や、木材の加工スピードもあがり、手際よく作業が出来るようになったと思います。
- ※ 折りたたみ椅子・本立ての材料は、ホームセンターから、安価な材料を買ってきて加工したので、エコで安上がりにできました。

考察

- ※ ・型紙でけがく方法は木工加工に欠かせない技術で材料にも傷がつかず効率も良かった
- ※ ・折りたたみ本立ては、最初に作ったのであまり良いものが出来なかったと思う。
- ※ ・折りたたみ椅子は、部品数が多かったので間違えてしまうところがあった。
- ※ ・折りたたみ椅子の図面も自分たちで考えて書けたらよかった。

感想

- ※ ・最初は加工機械の使い方や図面の書き方もわからなかったけど、折りたたみ椅子の加工の頃には慣れてきてスムーズにできたので良かった。
- ※ ・折りたたみ本立てと折りたたみ椅子のほかに長いすの加工もできたら良かった。
- ※ ・材料取りから作業していくのは大変だった。